

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区

第4回

キャビネット会議資料



地区ガバナースピーチ

新たな時代への挑戦

～絆を深め、未来を創る～

2025年4月26日（土）

会場：ホテル日航つくば

目次

国際会長テーマ	2
ご挨拶.....	4
出席者一覧.....	5
第4回キャビネット会議プログラム.....	7
2024-2025年度 333-E 地区会議運営議事規則要点.....	9
地区ガバナー提出議案.....	10
地区ガバナー報告.....	13
委員長報告.....	17
ゾーン・チェアパーソン年次報告.....	25
幹事報告.....	39
2024-2025年度 333-E 地区年間行事.....	41
2024-2025年度 クラブ周年行事予定表.....	42

国際会長テーマ



足跡をしるす

私たちは、奉仕するたびに、
持っているものを与えるたびに、
優しさと思いやり、
変化と希望をもたらしています。

そして私たちはふれあう人の心に、
奉仕する地域社会に、共に分かち合う世界
に、足跡をしるしています。



ファブリシオ・オリベイラ

2024-2025年度
ライオンズクラブ国際会長

MISSION 1.5

ミッション1.5(ワン・ポイント・ファイブ)

2027年7月1日までに、ライオンズクラブ国際協会は全世界合計会員数150万人(ワン・ポイント・ファイブ・ミリオン)を達成する。

- ▶ すべての会則地域で2026–2027年度までに会員純増を達成する。
- ▶ すべての地区で、新クラブを結成する。
- ▶ Mission1.5期間中に、すべてのクラブが新会員を迎える。
- ▶ すべての地区は、女性や若手会員を含め、より多様な会員を迎え入れるための戦略を策定する。

ライオンズクラブ国際協会は、世界最大の会員を母体とする奉仕組織として、200の国と地域、4万9千のクラブによる活動を通して、人道的ニーズに応えてきました。

1917年以来、自ら汗をかく奉仕活動で、ライオンズは人々の健康と環境を改善し、コミュニティを強化し、弱者を支援してきました。

会員数を増やすことは、クラブが奉仕活動を行う力を維持することにつながります。より力強い会員によるボランティアネットワークを築き、グローバルな奉仕目標への意識を高め、世界にポジティブな変化をもたらすのが私たちの使命です。

奉仕活動を行うキャパシティ（能力）を高めるために

- 多様性と組織の包容力を高める（ダイバーシティとインクルージョン）
- 活動範囲と影響力を広げる
- 会員であることのメリットを高める つまり、会員制組織として、会員数が多ければ、それだけ幅広いネットワーキングの機会を会員に提供
- 資金力の増大 会員が増えれば、組織としての資金力は高まる

ご 挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区

地区ガバナー 椎名 健二

拝啓 新緑の候、皆さまには益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
本日は、第4回キャビネット会議が無事に開催できますことを、心より御礼申し上げます。

今期、私は「新たな時代への挑戦～絆を深め未来を創る～」をガバナースローガンに掲げ、ライオンズクラブとしての歴史と伝統を守りながら、新しい時代に即したクラブ運営やアクティビティを模索し、地域に愛され必要とされるライオンズクラブの発展を目指して取り組んでまいりました。

この一年間、多くの出会いや学び、そして感動をいただく中で、特に印象深いのは地区ガバナー公式訪問例会です。各リジョン・ゾーンで心温まるおもてなしをいただき、地域に根ざしたクラブ活動に触れることで、ライオンズクラブの力強さと地域への思いを改めて実感いたしました。

また、今期最大の事業であった「ライオンズ EXPO」では、キャビネット構成員が一丸となり、多くのメンバーが参加され、交流と学びの場を創出することができました。事前準備から当日の運営まで尽力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

さらに新たな挑戦として、クラブの枠を超えた交流の場である「同好会」を設立し、現在15の同好会が活動しております。趣味や興味を通じて築かれた新たな絆は、クラブ間の連携やコミュニケーションの活性化に大きく寄与していると実感しております。

加えて、ライオンズクラブの魅力を広く社会に発信するため、広報活動の強化にも取り組んでまいりました。SNSやホームページを活用し、地域の皆さまにライオンズの活動を知っていただくことに努めてまいりました。

本日の第4回キャビネット会議は、今期の集大成であり、次年度への新たなスタートに向けて重要な一歩となる場です。いよいよ次期地区ガバナーチームが誕生し、333-E地区の新たな歴史が始まります。これからも私たちが築いてきた絆がさらに深まり、未来へとつながっていくことを心より願っております。

結びに、この一年間、地区運営にご尽力いただいたキャビネット構成員の皆さま、クラブ役員の皆さま、そして地区内すべてのメンバーの皆さまに心から感謝申し上げます。皆さまのご理解とご協力があつてこそ、この一年を無事に歩むことができました。残りわずかな任期ではございますが、最後まで全力を尽くすとともに、次期ガバナーチームへの変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

We Serve!

出席者一覧

役職	氏名
地区ガバナー	椎名 健二
元国際理事・元地区ガバナー・地区名誉顧問	川島 正行
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	齊藤 正行
第1副地区ガバナー	若林 純也
第2副地区ガバナー	鈴木 光成

役職	氏名
元333複合地区ガバナー協議会議長・元地区ガバナー・地区名誉顧問	鈴木 正二
元地区ガバナー・地区名誉顧問	幡谷 浩史
元333複合地区ガバナー協議会議長・元地区ガバナー・地区名誉顧問	萩原 光義
元地区ガバナー・地区名誉顧問	小吹 勇
元地区ガバナー・地区名誉顧問	大竹 伸一
元地区ガバナー・地区名誉顧問	下川 利澄
元333複合地区ガバナー協議会議長・元地区ガバナー・地区名誉顧問	中嶋 正昭
元地区ガバナー・地区名誉顧問	根本 昌卓
元地区ガバナー・地区名誉顧問	大高 宣靖
元333複合地区ガバナー協議会議長・元地区ガバナー・地区名誉顧問	山川 洋
元地区ガバナー・地区名誉顧問	岡野 良男
元地区ガバナー・地区名誉顧問	渡辺 博

役職	氏名
1R1Zゾーン・チェアパーソン	鈴木 孝昌
1R2Zゾーン・チェアパーソン	内藤 直人
1R3Zゾーン・チェアパーソン	遠藤 実
2R1Zゾーン・チェアパーソン	齋藤 修
2R2Zゾーン・チェアパーソン	加藤 祐二
3R1Zゾーン・チェアパーソン	横瀬 敬司
4R1Zゾーン・チェアパーソン	妹川 真澄
4R2Zゾーン・チェアパーソン	森重 英明
5R1Zゾーン・チェアパーソン	久保田 信也
5R2Zゾーン・チェアパーソン	佐藤 敬治
6R1Zゾーン・チェアパーソン	潮田 新正
6R2Zゾーン・チェアパーソン	石井 哲雄
7R1Zゾーン・チェアパーソン	二宮 司
7R2Zゾーン・チェアパーソン	片見 幸男

役職	氏名
キャビネット幹事	大貫 研二
キャビネット会計	岡田 浩一
GLTコーディネーター	結城 健一
GMTコーディネーター 兼 委員長	奈良 和彦
SCP・FWTコーディネーター	大関 恵
GSTコーディネーター	吉澤 敦
ガバナー特命広報・交流推進室長	桜井 政利
キャビネット事務局長	瀬々 徹
GLTリーダーシップ育成委員長	大本 雄一
SCP・FWT委員長	太田 敬
LCIF・国際大会委員長	山本 主税
環境保全・マーケティング・PR・IT・アラート委員長	寺田 英俊
献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員長	小島 修一
ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長	石井 徹
YCE・レオ・青少年育成委員長	武田 清宏
年次大会委員長	相澤 晴夫
(公財)日本ライオンズ委員会委員長	植田 佳男
GLTリーダーシップ育成副委員長	廣瀬 一重
SCP・FWT副委員長	田山 依里
SCP・FWT副委員長	刑部 ともこ
LCIF・国際大会副委員長	吉沼 薫
環境保全・マーケティング・PR・IT・アラート副委員長	和田 篤
献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防副委員長	磯崎 孝雄
ライオンズクエスト・薬物乱用防止副委員長	黒澤 清訓
YCE・レオ・青少年育成副委員長	今井 章人
YCE・レオ・青少年育成副委員長	大久保 剛
キャビネット筆頭副幹事	長野 元樹
キャビネット副幹事	永井 雄一
キャビネット副幹事	関川 恵一
キャビネット副幹事	石井 慎太郎
キャビネット副幹事	大窪 聡史
キャビネット副幹事	栗林 盛紀
キャビネット副幹事	大関 健一
キャビネット副幹事	大野 啓史
キャビネット副幹事	初沢 正人
キャビネット副幹事	中村 和義

オブザーバー

役職	氏名
333複合地区LCIF副コーディネーター	倉留 ラジェシュ
333複合地区FWTコーディネーター	古渡 孝枝

委員会名	氏名
GLTリーダーシップ 育成委員会	黒澤 浩昌
	鈴木 信男
	河原井 信之
	狩野 良和
	齋藤 正行
	高野 修一
	齊藤 靖彦
GMT会員増強・EXT・ 会員維持委員会	和田 義秀
	今村 和章
	小泉 聡志
	遮那 知礼
	大越 勇一
	渡辺 一浩
	石山 義直
SCP・FWT委員会	西海 勇二
	佐藤 順子
	玉木 正雄
	栗山 秀樹
	岡田 信
	関口 光
	木村 一巳
LCIF・国際大会委員会	砂押 一成
	福村 義和
	和家 貴之
	染谷 浩
	飯島 和真
	飯泉 徹
	岩淵 茂

委員会名	氏名
環境保全・マーケティング・ PR・IT・アラート委員会	菊池 裕司
	藤枝 進一
	池田 雅史
	藤野 将寛
	飯山 真一郎
	阿部田 聡
	田村 正己
献血・献眼推進・アイヘルス・ 糖尿病予防委員会	鈴木 稔
	石崎 昌夫
	高城 裕
	坂野 公一
	大谷 ひとみ
	今井 豊
	北島 勉
ライオンズクエスト・ 薬物乱用防止委員会	矢澤 和之
	喜田 和弘
	大森 雄治
	川上 靖弘
	桜井 賢
	大和田 英雄
	木村 公一
YCE・レオ・ 青少年育成委員会	磯崎 啓子
	佐久間 浩之
	郡司 敏
	森下 勝美
	大里 一
	須藤 英夫
	吉沼 利男

第4回キャビネット会議プログラム

2025年4月26日(土) 15:00～

会場 ホテル日航つくば

司会 キャビネット事務局長 瀬々 徹

1. 開会宣言・開会ゴング
地区ガバナー 椎名 健二
2. 国旗に敬礼・国家斉唱
全 員
3. 物故ライオン、献眼者に黙祷
4. ライオンズヒム斉唱
5. 役員紹介
キャビネット副幹事 長野 元樹
6. ご挨拶
地区ガバナー 椎名 健二
元国際理事・元地区ガバナー・地区名誉顧問 川島 正行
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 齊藤 正行
公益財団法人日本ライオンズ副理事長 山 川 洋
第1副地区ガバナー 若林 純也
第2副地区ガバナー 鈴木 光成
GLT コーディネーター 結城 健一
GMT コーディネーター 奈良 和彦
SCP・FWT コーディネーター 大 関 恵
GST コーディネーター 吉 澤 敦
7. 議事規則の採用及び議長選出・定足数確認
キャビネット幹事 大貫 研二
8. 議長就任
地区ガバナー 椎名 健二
 - (1) 議事録作成人指名
 - (2) 地区ガバナー提出議案について
1号議案 5R1Z 取手大利根ライオンズクラブ、利根ライオンズクラブ合併の件
9. 地区ガバナー報告
 - (1) 茨城県教育庁との職場体験連携事業の進捗状況について
10. 委員長報告
 - (1) GLT リーダーシップ育成委員会
委員長 大本 雄一
 - (2) GMT 会員増強・EXT・会員維持委員会
GMT コーディネーター 兼 委員長 奈良 和彦
 - (3) SCP・FWT 委員会
委員長 太田 敬
 - (4) LCIF・国際大会委員会
委員長 山本 主税
 - (5) 環境保全・マーケティング・PR・IT・アクト委員会
委員長 寺田 英俊

(6) 献血・献眼推進・アイヘルズ・糖尿病予防委員会	委員長	小島	修一
(7) ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	委員長	石井	徹
(8) YCE・レオ・青少年育成委員会	委員長	武田	清宏
(9) 地区年次大会	委員長	相澤	晴夫
(10) ガバナー特命 広報・交流推進室	室長	桜井	政利
11. ゾーン・チェアパーソン年次報告		各ゾーン・チェアパーソン	
12. 決議の確認		地区ガバナー	椎名 健二
13. 幹事報告		キャビネット幹事	大貫 研二
14. 閉会宣言・閉会ゴング		地区ガバナー	椎名 健二

2024-2025 年度 333-E 地区会議運営議事規則要点

● 4つの原則

1. 一時一件の原則

1 度に 1 つの議題だけを討論し、決議する。複数の議案を審議しない。

2. 一事不再議の原則

以前議決した案件を再度審議できない。3 分の 2 以上の賛同が必要。

3. 多数決の原則

決議は、定足数の 1/2 以上の賛成。賛成 反対を明確にする。

4. 定足数の原則

会議開始時に定足数に対して、会議が成立していることを確認する。

● 発言

1. 発言はすべて議長の許可を得て発言する。

2. キャビネット会議における発言の権利は投票権者のみ有効とする。

3. 発言者は「意見か」「質問か」「動議か」を冒頭に言う。

4. 発言は議長の許可を得て 1 議題につき、1 回 2 分以内、通算 2 回までとする。

● 動議

1. 動議が上がった場合、セカンドを確認する。

2. セカンドいる場合、この動議を審議するか否かを投票権者に決議をとる。

3. 決議は、定足数の 1/2 以上の賛成で動議を提議し、1/2 以上の反対で動議を却下する。

● 代理投票・委任状の禁止

1. 国際協会会則第 6 条 5 項により代理投票・委任状は禁止とする。

地区ガバナー提出議案

1号議案 5R1Z 取手大利根ライオンズクラブ、利根ライオンズクラブ合併の件

上記ライオンズクラブが2025年6月30日をもって合併し、合併後の名称は「取手大利根ライオンズクラブ」とする。(資料P11～P12)

取手大利根ライオンズクラブ・利根ライオンズクラブ合同会議議事録

日時：令和7年3月14日（金） 19時

場所：野の花

茨城県取手市取手 2-3-3

出席者

取手大利根ライオンズクラブ

会長・L中村 正和 幹事・L宮崎 清 会計・L加藤 智成

利根ライオンズクラブ

会長・L矢口 浩一 地区役員・L大越 勇一 第一副会長・L猪瀬 光昭

全員がそろったので19時より会議を開始した。

（1）議長選出

議長をL宮崎 清とした。

（2）議事録署名人

議事録署名人をL中村正和とL矢口浩一とした。

また今回の出席者は各クラブから代表として委任を受けている。

（3）審議事項

第1号議案 解散クラブ名について

解散クラブ名が「利根ライオンズクラブ」となった。

賛成 5名 反対 0名 白票 0名

第2号議案 存続するクラブの名称について

存続クラブ名の名称は「取手大利根ライオンズクラブ」となった

賛成 5名 反対 0名 白票 0名

第3号議案 合併後の理事会の開催場所について

取手大利根ライオンズクラブを引き継ぐかたちとなり

毎月第3水曜日 18時30分より理事会、19時より例会となった。

賛成 5名 反対 0名 白票 0名

第4号議案 結成日について

結成日に関しては2025年7月1日となった。

賛成 5名 反対 0名 白票 0名

以上の議事の経過の要項及びその結果を明確にするために、この議事録を作成し
議事録署名人は次に署名押印する。

2025年3月14日（金）

取手大利根ライオンズクラブ・利根ライオンズクラブ合同会議

議事録署名人： 中村 正和 

議事録署名人： 矢口 浩一 

地区ガバナー報告

(1) 茨城県教育庁との職場体験連携事業の進捗状況

アンケート回答の結果について



<回答の結果> (回答数...322事業所)

令和7年度「受入れ可能」と回答

170事業所

令和6年度受入れ状況

受け入れた...57事業所 17.7%

- ・職場体験...40事業所
- ・職場見学...30事業所
- ・職業に関する講話...14事業所

<これまで県が把握していたデータ>

令和6年度市町村教育委員会担当指導主事向けアンケート(回答数32)

「連携している」と回答... 1町(境町) 3.1%

※事業所向けアンケートの実施

➡ 正確な情報の把握

アンケートの回答による結果はスライドのとおりです。

回答数322事業所の中で、小中学校の職場体験活動等の受入れ可能と回答した事業所は170事業所で、52.8%と過半数となりました。

令和6年の受入れ実績がこれまで未確定でしたが、事業所向けにアンケートを実施することで明らかになりました。

322事業の回答のうち、57事業所が職場体験活動等に協力しており、17.7%と数値は低いですが、これまで「境町で協力が確認されていたのみ」でしたので、茨城県教育委員会が把握していた事実より広範囲の地域で協力いただいていたと言えます。

このように、事業所向けのアンケートにご協力いただくことで、正しい情報が把握できます。

茨城県教育委員会とライオンズクラブの連携協定について

連携協力体制について



情報共有について

- ・各学校へデータ共有(編集不可Excelデータ)
- ・市町村教育委員会→県内小中学校(公私立、県立含む)

規制について(個人情報等の保護)

- ・本事業以外での活用を禁止(文書に明記する)
- ・印刷の禁止(印刷できない形式で配付)
- ・パスワード設定(フォルダを開く際にパスワードを入力)

平成24年に結ばれたライオンズクラブと茨城県教育委員会との、小中学生の職場体験活動等における連携協定の概要についてはスライドのとおりです。

地域の事業所には、職場体験を受け入れることで、教育への貢献や、地域を発展させたという思いがあります。

学校は、児童生徒のニーズに応じた多様な事業所を確保し、職場体験活動を実施することで、職業や地域の理解へと繋げ、将来への展望をもたせたいという思いがあります。

事業所一覧を学校へ共有することで、受入れ可能な事業所の拡大を今後も目指していきます。

情報共有と提供の在り方についてです。

情報を共有する対象は、茨城県内の市町村教育委員会と茨城県の公私立県立を含む小中学校です。

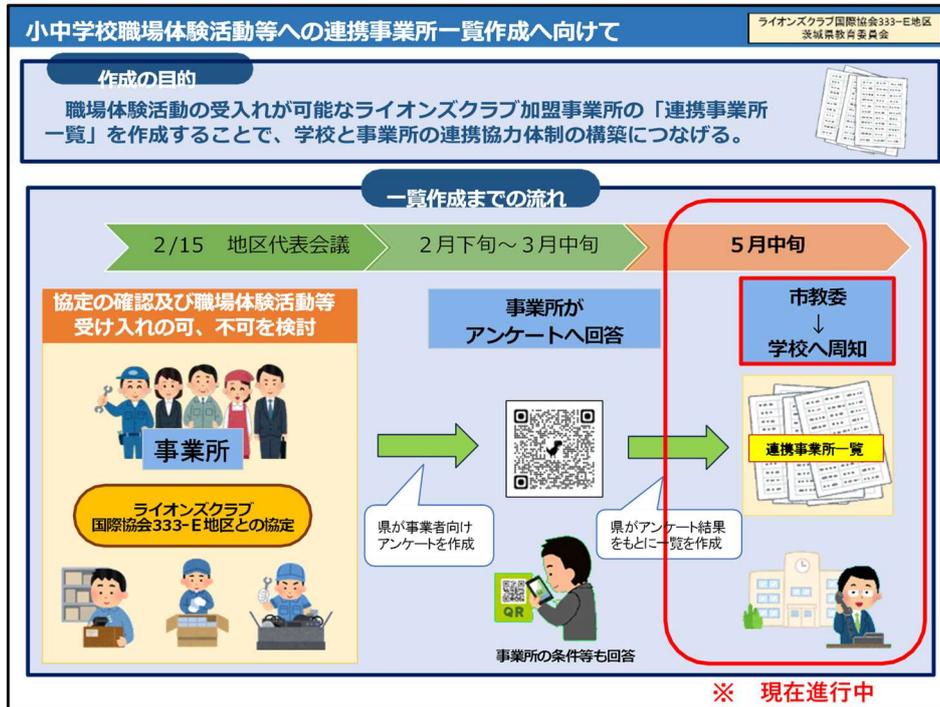
情報共有する方法は、市町村教育委員会を通じて、Excelデータで送付します。

情報を共有する際の規制についてです。

添付文書に「本事業以外での活用を禁止すること」について記載し、データ取り扱いの規制を伝えます。

また、データにはフォルダを開くためのパスワード設定と、編集できない保護、さらに印刷できない設定としました。

これらの設定により、不特定多数が本情報を見ることができないよう、悪用しないよう、保護していきます。



つづいて、今後のスケジュールについてです。

アンケート回答をもとに、必要な情報を整え、事業所一覧（案）ができました。

今後は、5月中旬に各市町村教育委員会、そして各小中学校へ送付を目指し、最終確認をしていただきたい段階に入りました。

今回共有する事業所一覧（案）を各地区からさらに各事業所へ下ろしていただき、受け入れ可能と回答した事業所の情報に間違いはないか確認いただきます。

確認いただき、修正や加筆の必要が無ければこれで終了となります。

事業所一覧（案）に修正・加筆の必要がある場合



<https://forms.gle/A8ARCZXoYobFTHQf9>

※上の二次元コードでアクセスし、専用フォームより回答ください。

修正・加筆がある場合のみ回答する。

（回答しめきり 令和7年5月7日（水）まで。）

修正・加筆がある場合は、この二次元コードで訂正してください。

5月7日（水）までに訂正・加筆を受け付けます。

今回のこのフォームでは、新規の登録は受け付けておりません。

今回登録できなかった事業所は来年度の一覧を作成へ向けて、年度末のアンケートを実施します。

その際に協力できると回答し、登録してください。

委員長報告

現況報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
GLT リーダーシップ育成委員長 大本 雄一

日頃より、GLT リーダーシップ育成委員会活動に対して深いご理解と多大なるご協力を賜り心から感謝申し上げます。ゾーン・チェアパーソン、地区委員、クラブ三役の皆様におかれましては、ライオンズ EXPO へのメンバー動員等、ご協力を頂きありがとうございました。地区内メンバーの皆様にはお忙しい中、セミナーにご参加いただきありがとうございました。皆様の御協力により委員会活動ができましたこと、心より感謝申し上げます。

【事業報告】

1月25日、26日に開催のライオンズ EXPO は、ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区渡辺博元地区ガバナーを講師にお迎えし、120名を超える皆様にご参加いただき、実りのある新人セミナーを開催できましたこと、感謝申し上げます。

GLT リーダーシップ育成委員会では、当委員会の目的通り次世代のリーダー育成に力を注ぎ、各クラブが活性化できますように活動して参ります。引き続き当委員会の活動に御理解ご協力をお願い申し上げて、今期一年間の御礼と現況報告とさせていただきます。

『We Serve』

現況報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
GMT コーディネーター 奈良 和彦

まず初めに、333-E 地区の皆様には日頃の活動に対し深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。今期、GMT コーディネーターをお預かりしています L 奈良和彦です。

当委員会の大きな役目は椎名地区ガバナーからお預かりしている、「333-E 地区全体で5%の増強」です。そして期末を会員増で終えるというミッションから、委員会運営を行っています。

【事業報告】

2024年7月～2025年3月末 正会員 2,895名 特典会員 754名 (2024年6月末時点 正会員 2,815名 特典会員 845名)

転入 7名・再入会 7名・新入 196名・転出 1名・死亡 20名・退会 200名 減 11名

近年はコロナの後遺症と言われる時代が続く中で退会者が多く、会員増強に苦しんできた過去から現在があります。しかしそこから脱却出来るまでもう少しです。その為には私たちのライオンズクラブの存在意義を引き続き 333-E 地区全体で沢山の入会候補者に楽しみとして伝えていく必要があります。その為には各クラブが活動の素晴らしさを地域から伝播し続ければ必ずや今後「会員増強」がされ、多くのクラブが盛り上がり、退会者も減ると確信しております

333-E 地区はこんなにも想いがあり、熱く素晴らしいメンバーと歴史を持ったクラブが在る事を勉強させていただきました。だからこそ、やはり素晴らしい歴史は閉ざさず継承していただきたいと思いました。「人の言葉」を伝える環境で先人の皆様の歴史を伝える為、私自身も今期末最後まで走り続け、純増の姿を描き続けます。

最後になりますが、各クラブの皆様にはお願いばかりで恐縮ではありますが、今期末までご理解、ご協力をお願い申し上げましてご挨拶に変えさせていただきます。

現況報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
SCP・FWT 委員長 太田 敬

333-E 地区の皆様には、日頃の奉仕活動へのご尽力、また当委員会活動へのご理解とご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。椎名健二地区ガバナースローガン『新たな時代への挑戦～絆を深め、未来を創る～』のもと歩んで参りました一年も締めくくりの段階となりました。これまでの当委員会の活動実績を報告させていただきます。

1. ライオンズ EXPO

ライオンズ EXPO ではクラブ支部の活動報告として 3 支部を紹介しました。
水戸葵 LC アラート支部（災害支援に特化した支部）
筑波 LC さくら Project 支部（タイ北部少数民族の子ども達を支援する支部）
牛久茎崎 LC まんぷく支部（満身に食事をとれない子ども達を支援する支部）
また、レモネードスタンドの活動報告と開催するための窓口設置し、問合せを受け付けました。

2. 小児ガン支援レモネードスタンド

皆様からの深いご理解をいただきまして、今期は昨年以上に開催していただきましたクラブ様ありがとうございました。実績として 13 クラブから 18 アクトを 3 月末までに開催をいただきました。ありがとうございました。

3. 支部づくりについて

3 月 31 日現在、以下の 3 つの支部が結成されています。
・筑波 LC オールフレンド支部（2024 年 7 月承認）
・土浦 SORALC 土浦 SWEET 支部（2025 年 1 月承認）
・筑波ヤング LC ネクストステップ支部（2025 年 1 月承認）

皆様の多大なるご協力により、これらの活動を行うことが出来ました。心より感謝申し上げます。支部につきましては、現在検討中のクラブ様もあります。レモネードスタンドにつきましては、引き続き適宜実施させて頂く所存です。

引き続きご理解とご協力、またご指導を賜りますようお願い申し上げます。

現況報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
LCIF・国際大会委員長 山本 主税

日頃より当委員会の活動に関しまして、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。LCIF 寄付額は、2 月末現在で、333-E 地区の目標額 50 万ドルに対して達成率が約 70%程度で目標達成にむけて非常に厳しい状況です。最後の最後まで目標達成に向けてお力添えいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆LCIF 実績 (2 月末現在)

MJF 口数	216 件
寄付参加クラブ数	67 クラブ→参加率 82%
333-E 地区 MJF 目標額	\$ 500.000
333-E 地区 MJF 目標達成率	67.8%

◆クラブシェアリング実績

申請クラブ	3 件
-------	-----

◆国際大会参加

【第 61 回オセアルフォーラム】

多くの皆様にご参加いただきまして感謝申し上げます。

開催地	タイ パタヤ
期間	2024 年 11 月 15～17 日
333-E 地区登録者	58 名

【第 107 回国際大会】

現在通常登録期間中 (6 月末まで) となっております。1 人でも多くのメンバーに参加いただけますようよろしくお願い申し上げます。

開催地	アメリカ フロリダ州 オーランド
期間	2025 年 7 月 13～17 日

現況報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
環境保全・マーケティング・PR・IT・アラート委員長 寺田英俊

本年度、地区内各クラブ、メンバーの皆様には、茨城新聞掲載のライオンズサイトへの入稿、Lion Portal でのアクティビティ報告、当委員会よりのアンケート等、ご多用の中、ご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。本年度から始めました Lion Portal の更なる利用促進につきましても、ご協力頂きましたアンケートの集計結果をもとに、各クラブ様の直面している課題の解決等、引き続き必要とされるサポートと、現況報告として地区ニュース（Web 版）に掲載させていただきますので宜しくお願い致します。

【委員会報告】

「環境保全」 ～環境保全：植樹・犬猫殺処分ゼロ運動・SDG's の推奨～

LCI が推奨する環境保全運動を各クラブ様へと情報共有し、引き続きクラブ支援に努めます。

「マーケティング」 ～アクティビティ・クラブ経営の問題解決成長型のサイクルの導入推奨～ ご協力いただきましたアンケートの集計結果を活用し、課題解決のためのサポートをいたします。

また、引き続き組織としてのマーケティング手法や重要観点の情報提供等をしてまいります。

「PR」 ～地区ニュースの発行、茨城新聞のライオンズサイト・各種 SNS の活用推進～ WEB 版「地区ニュース」の発行、ライオンズサイト掲載に伴う支援、SNS の活用推進を通し、奉仕活動が地域社会に効果的かつ高い評価が得られるよう引き続き支援活動を致します。

「IT」 ～web ページ、Lion Portal、情報モラル・情報セキュリティーなどの活用推奨～

Lion Portal の活用、普及推進については 10 月に開催されたオセアル主催のウェビナーの録画動画を活用し更なる普及を目指していきます。また、次期三役研修会において ICT 研修として Lion Portal の活用、情報モラル・情報セキュリティー等を発信し、引き続き Lion Portal の活用を推奨してまいります。

「アラート」 ～アラート発生時の対応、防災予防の伝播など～

まずは「全国アラートフォーラム 2025 茨城」への満員登録ありがとうございました。

「地区緊急災害対策本部規則」改定へ参画いたしました。その他アラート未発生時の「防災予防」の取組み例を通し、災害発生・未発生を問わず引き続き日常のアラート意識向上を推奨してまいります。

今期も残りわずかとなりますが、後半も気を引き締めて精進してまいりますので、何卒皆様のご理解とご協力の程をお願い申しあげまして、以上委員会年次報告とさせていただきます。



現況報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員長 小島 修一

日頃よりライオンズクラブ国際協会333-E 地区の皆様には、献血・献眼推進・アイヘルス・糖尿病予防委員会地区委員会の活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。当委員会委員長を務めさせていただいておりますつくば中央LC所属 小島修一です。今期も2か月を残すところとなり、委員会の活動報告をさせていただきますが、皆様には引き続きご支援ご協力の程宜しくお願いいたします。

今期は、椎名健二 地区ガバナースローガン『新たな時代への挑戦』のもと、委員会地区委員の皆様と結束し絆を深めながら活動してまいりました。今期スタート時には委員会地区委員の皆様と献血及び、献眼の現状を把握する為に、茨城県赤十字血液センター、並びに、(公財)茨城県アイバンク事務局へ訪問いたしまして、施設研修・意見交換を実施してまいりました。改めて献血・献眼活動の重要性と我々ライオンズクラブの携わり方の重要性を再確認させていただきました。

そして、1月に行われたライオンズ EXPO にて糖尿病予防セミナーを開催と、糖尿病予防啓発血糖値測定活動をさせていただきました。セミナーは盛況で、糖尿病への関心度の高さを感じました。また、血糖値測定についても 50 名近くの方に測定をしていただきました。ガバナーの言葉にある様に『楽しくなければライオンズではない』のとおり、楽しく活動をする為にも健康でなければならないと思います。ライオンズクラブ国際協会では糖尿病予防の活動にかなりの力を注いでいるとの事です。333-E 地区におきましても、糖尿病予防活動を各クラブにて開催していくきっかけになればと思います。

各クラブの皆様には、お願いばかりで恐縮ではありますが今後とも、献血・献眼登録・糖尿病予防活動に関して、ご協力をお願い申し上げます。

【献血活動について】

・令和 6 年度 (7 月～3 月 現在) 献血採血量 合計 : 4,063,200 CC

【献眼登録・献眼について】

・令和 6 年度 (令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 現在)

献眼登録者合計 : 418 名 / 献眼者合計 : 16 名
アイバンク設立より 登録者数総合計 56,219 名 / 献眼者総合計 755 名

現況報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 石井 徹

333-E 地区メンバーの皆様におかれましては、日頃よりライオンズクエスト・薬物乱用防止活動にご協力、ご支援賜り心より感謝申し上げます。

1. ライオンズクエスト活動について

今期は、ワークショップを夏期に6回、冬期に1回開催することが出来ました。開催・運営にご尽力いただいた各リジョン、ゾーン、クラブに感謝申し上げます。今回初めて開催にこぎつけた地区もあり、裾野が少しずつ広がっているのを感じます。

またライオンズ EXPO では、つくば中央 LC バックキャスティング支部によるセミナーを開催し、ライオンズクエストの成り立ち、活動の手順を確認し、現状の問題点を把握し、活動を広めるために何をすればよいのか、その方策、方向性について学んでいただきました。

次期は、夏期のみ活動となりますが、既に多くのリジョン、ゾーンからエントリーしていただいております。この活動がさらに活性化するよう次期委員会に引き継いでまいります。

2. 薬物乱用防止活動について

各クラブにおかれましては、それぞれの地域で活発に薬物乱用防止教室を実施していただいております。3月末までの累計で、実施件数 121 件、参加人数 14,561 名でした。一時期新型コロナのことで中止になってしまったところも、少しずつ元に戻ってきた感があります。

また2月に開催いたしました薬物乱用防止教育認定講師養成講座は、142名の参加をいただきました。新たに認定講師資格を取得されたメンバー、また更新されたメンバーにおかれましては、ぜひ積極的に薬物乱用防止教室の講師を務めていただけますよう、お願い申し上げます。

3. 333複合地区ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会について

2025年3月5日に、5地区の関係委員が都内に集合し委員会を開催しました。各地区の活動内容を知ることが出来て大変有意義でした。

最後に、委員会として皆様の活動がさらに活発化することを祈念しつつ、今期一年間の御礼と年次報告とさせていただきます。ありがとうございました。

現況報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
YCE・レオ・青少年育成委員長 武田 清宏

YCE 事業について

コロナで止まっていた YCE 事業も再開いたしました。夏季の受け入れについては 1 名を予定しておりましたが、残念ながら急遽先方からのキャンセルにより行えませんでした。冬季については 333 複合地区で今後当面は行わないとの決定をいたしました。

レオ事業について

333 複合地区レオ協議会及び交流会 2024 年 12 月 1 日長岡大学（新潟）にて開催いたしました。
今季残念ながら E 地区内 3 クラブ中 2 クラブが解散となりました。今後新たなクラブ結成や残るクラブの支援をキャビネットとしてしっかりと行う必要がありますので検討し、次期キャビネットに引き継いでまいります。

青少年育成事業について

国際平和ポスターコンテストは皆さまのご協力により昨年の 1,650 作品から今年度 2,022 作品と大きく増やすことが出来ました。2024 年 11 月 10 日にはホテル日航つくばにて表彰式を開催させていただき、2025 年 1 月 26 日ライオンズ EXPO にて展示会を開催させていただきました。来年度の作品数拡大までが本年度の成果と考え、引き続き協力をお願いを行ってまいります。

当委員会事業は各クラブの皆様からのご協力無くして成り立たない事業ばかりであります。各クラブの皆様のご協力のお陰で本年度の成果を出すことが出来ましたことを心から御礼申し上げまして年次報告とさせていただきます。

We Serve

ゾーン・チェアパーソン年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
1R1Z ゾーン・チェアパーソン 鈴木 孝昌
(日立中央 LC)

本年度、1R1Z のゾーン・チェアパーソンを拝命し、1 年間務めさせていただきました。早いもので、今年度もいよいよ第 4 回キャビネット会議を迎える運びとなりました。この場をお借りして、椎名ガバナーをはじめとするキャビネット構成員の皆様、そして 1R1Z 内 6 クラブの会長ならびにメンバーの皆様より賜りました多大なるご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。

今年度も 333-E 地区最初のガバナー公式訪問を 1R1Z で開催し、椎名ガバナーより直接、本年度の運営方針をご教示いただきました。ガバナースローガン「新たな時代への挑戦」のもと、新たに同好会の開設、ゾーン・チェアパーソン賞の創設、小中学生職場体験活動の再開など、未来に向けた新しい試みが展開されました。こうした改革は椎名ガバナーの確かなリーダーシップの賜物であり、その先導力に深く敬意を表する次第であります。

特に、近年課題となっている会員減少に対応すべく、リジョン・ゾーン編成検討委員会が設置されたことは、333-E 地区だけにとどまらず、全国のライオンズクラブが直面する課題に対し、真正面から向き合う覚悟の表れといえるでしょう。

1R1Z としては、去る 3 月 8 日に「ライオンズセミナー」と題した勉強会・交流会を開催し、ゾーン内のメンバーにライオンズクラブの理念や活動への理解を深めていただく機会を提供いたしました。キャビネット主催のセミナーとはまた異なる、現場に即した情報共有の場として、参加された皆様にとっても有意義な時間になったものと確信しております。微力ながら、メンバー各位のライオニズム向上の一助となれば幸いです。

年度末まで残りわずかとなりましたが、次年度の運営が円滑にスタート出来るよう、責任をもって引継ぎに努めて参ります。

改めまして、1 年間にわたる皆様のご理解とご協力に心より御礼申し上げます。

ありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
1R2Z ゾーン・チェアパーソン 内藤 直人
(東海 LC)

1R2Z のゾーン・チェアパーソンとして、この一年間キャビネットや各クラブ三役をはじめクラブメンバーなど多くの皆様方のご支援ご協力を頂きながら、楽しいライオンズ活動を推進することができましたことにあらためて感謝を申し上げると同時に御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、ゾーン・チェアパーソンとして振り返ってみると、ゾーン内でのコミュニケーションのさらなる醸成を図り、運営会議や諮問委員会等を通してそれぞれの問題や課題を協議し、共有してきました。また、懇親会等や業務連絡に携帯のライン機能を使い、積極的な交流を図ってきました。その結果、これまで以上により強いクラブ間のパートナーシップが構築できたと思っています。この素晴らしい集い、そして絆をもてたことを人生の中で忘れる事は無いでしょう。本当にありがとうございました。

一年間、ありがとうございました。心をこめて！

以上

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
1R3Z ゾーン・チェアパーソン 遠藤 実
(那珂 LC)

2024-2025 年度、椎名ガバナーの「新たな時代への挑戦～絆を深め、未来を創る～」のテーマのもと、1年間ゾーン・チェアパーソンを務めてまいりました。1R3Z の4クラブは伝統的に仲が良く、相互に懇親を深めている素晴らしい地区です。そのような地区でゾーン・チェアパーソンとしてさらに各クラブ・各会員同士の関係性を進化させたいという想いで私自信、「多くの仲間と、楽しく地域に奉仕しよう」という活動テーマを掲げ、各クラブの会員増強、各クラブ独自の特徴的なアクティビティ持続、薬物乱用防止活動推進を訴えて活動してきました。

ガバナー公式訪問や会長会議、ガバナー諮問委員会など重要な会議を経てガバナーはじめとするキャビネットの方針を各クラブの各会員に伝達しながらその都度、会員同士の連携や懇親を深めることが出来たと考えております。また、今年度は1Rとしてガバナー諮問委員会に他ゾーンの地区委員にも出席していただき、各委員会からの報告を各クラブに直接伝達していただいたことにより、各クラブにライオンズクラブの理念と活動の幅広さを実感してもらえたことが非常に有意義であったと感じております。

私自身も、各クラブにおける例会を公式訪問させていただき、各クラブの運営や活動内容をつぶさに見聞することができ、改めて各クラブの素晴らしさを実感できた1年間でした。

まだあとわずかではありますが、引き続き任期中の責務を全うするべく尽力してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。末筆ながら今年度お世話になった椎名ガバナーはじめキャビネットの皆様、事務局の皆様、1R 地区委員の皆様、1R3Z 内各会長はじめ三役など会員の皆様、とりわけ出身の那珂クラブ会員の皆様など、全ての方々に心からの感謝御礼を申し上げ、年次報告とさせていただきます。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
2R1Z ゾーン・チェアパーソン 齋藤 修
(水戸西 LC)

今期椎名健二地区ガバナーのもと、2R1Z のゾーン・チェアパーソンを拝命し、多くの方々のご協力のなか、何とか職務を全うしてまいりました。

当初はゾーン内の各クラブからの要望、意見をキャビネットへ届け、また、キャビネット会議の内容をゾーンの各クラブへ伝達するという役目を粛々と努めようという思いでゾーン・チェアパーソン職に就きました。しかしいざスタートしてみると、自クラブの活動だけでは見えてこないであろう、ライオンズクラブ活動の幅広さ、各クラブの個性を感じることができ、ライオンズクラブの一定の原則的なルールはあるものの、このご時世においては、地域性、メンバー数、各クラブの理念において、そのクラブが独自の色を放つことの重要性に私自身が気づき始めます。その気づきのもと、各クラブが独自のカラーでライオンズ活動に邁進し、また各々のクラブが輝き方を尊重しあうことで、ゾーン内のクラブが共鳴しあい、結果、地域が奉仕のやさしさであふれていく。すべてのクラブが主役であり、そのサポートこそがゾーン・チェアパーソンとして重要な役割なのだと感じるようになりました。

そのような思いの中、9月の地区ガバナー公式訪問合同例会を皮切りに、2R1Z クラブ合同で12月にはサンタプロジェクトとして子供たちへの靴配り、1月には新年の賀詞交歓会、3月にはチャリティーゴルフコンペを開催することができました。また5月には水戸まちなかフェスティバル内で「やさしい街大作戦」と称し、7クラブ参加のもと各クラブそれぞれの奉仕活動の啓発合同アクティビティを予定しております。

これらが実施できたことは、すべては各クラブ会長のご理解、団結、そして地区委員、クラブ三役、メンバーの皆様のご協力があつての賜物だと深く感じております。私自身、ゾーン・チェアパーソンとして、とても楽しく、充実した、学び多き一年。皆様に深く感謝申し上げます、年次報告とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
2R2Z ゾーン・チェアパーソン 加藤 祐二
(鉾田 LC)

年次報告になるかどうか分かりませんが、ゾーン・チェアパーソンとしてのこの1年を振り返ってみたいと思います。

私が YCE 委員長だったのは 2015-2016 ですから、キャビネット会議に出るのは9年ぶりです。

第1回運営会議、会長会議、キャビネット会議、諮問委員会は慣れない事ばかりでした。Zoom 会議は目新しいものでしたし、会長会議は以前はありませんでした。隔世の感があったのは連絡手段の進化でしょう。会議のペーパーレス化や Zoom 会議を含むデジタル化です。

大変助かったのは、ゾーン・チェアパーソンの LINE グループを作ったことです。会議の内容の確認や、状況にどのように対応すべきか、他のゾーン・チェアパーソンに相談して助けられました。自分には同じ立場のゾーン・チェアパーソン仲間がいるのだと心強く感じました。

半面、地区委員や各会長への連絡手段はメールや LINE、ファクシミリ等混在し、どれがいいのか迷いました。ガバナー公式訪問くらいまでは、ごちない、慣れない感じだったと思います。

キャビネット会議で「賛成」「反対」の札を挙げるのは良いことだと感じました。ゾーン・チェアパーソンが、議決権を持つ重い立場なのだと認識できました。

ゾーン・チェアパーソンとして自分がゾーン内をまとめられたのか、ガバナーの方針を実現することが出来たのかは自信がありません。特に会員増強 (MISSION1.5)、LCIF キャンペーン 100 には自分の力の無さを感じています。

もちろん一人の努力では微々たるものですが、少しでもライオンズクラブの発展に寄与できたのであれば幸いです。

まとめませんが1年の振り返りとします。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
3R1Z ゾーン・チェアパーソン 横瀬 敬司
(八郷 LC)

3R1Z のゾーン・チェアパーソンの役目も早いもので9 か月が経過しました。

3 リジョンは今年度より昨年度までの1 ゾーン5 クラブ、2 ゾーン3 クラブが併合し、1 ゾーン8 クラブとなりました。昨年度までは、1・2 ゾーンのゾーン・チェアパーソンが協力、協議しながらゾーンの運営にあたっていました。今年度は1人でやらなければとのプレッシャーがありました。実際、ガバナー公式訪問、ガバナー諮問委員会等の運営、各クラブの例会訪問等、クラブ数が増えたことで、1人で担うことに結構きついものがありました。一方、それらの行事を無事終えた時には今までない充実感も味わうことができました。

今年度のゾーン内の活動を振り返ると、今まで以上に事業に取り組むクラブが多く見られました。能登半島の災害に地元へ足を運び支援事業に取り組んだり(石岡 LC)、身体障害者を励ます「チャリティ講演会」の開催(笠間 LC)、平和ポスターコンテストに積極的に取り組んだクラブ(常陸小川 LC ほか)等々です。一方会員増強ですが、各クラブとも注力しているもの思うように会員増につなげることができず、3月末で1名減となってしまいました。残りの3か月で1人でも多くの会員を増やしていきたいものです。

100 ドル寄付については6クラブが実施済となっています。また、平和ポスターコンテストでは、7クラブより287点の応募があり、参加クラブ数応募作品数ともに昨年度より大幅に増加しました。職場体験活動の受け入れ登録については、クラブ会員全体への周知がやや不足していたのか20人と少なかったのが残念です。

3 リジョン各クラブの方々にたくさんの力添えを頂き、何とかゾーンの運営をすることができました。ご支援に御礼と感謝を申し上げます。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
4R1Z ゾーン・チェアパーソン 妹川 真澄
(土浦 LC)

本年度、333-E 地区の中で最もメンバー数の多い 4R1Z のゾーン・チェアパーソンとして活動できたのは、ゾーン内各クラブ会長をはじめメンバーの方々や地区委員の方々の協力と、地区内で一番多い元地区ガバナーの方々の温かい眼差しの賜物と深く感謝いたします。

ゾーン内の活動として

7 月

4R 少年野球 1Z 予選会 ホストクラブ 阿見 LC
4R 少年野球決勝大会 ホストクラブ つくば紫峰 LC

9 月

ZC 訪問例会 土浦亀城 LC、阿見 LC、美浦 LC
ZC 訪問例会 土浦環 LC、霞ヶ浦 LC、土浦北 LC、土浦 SORALC
ZC 訪問例会 土浦 LC
ガバナー公式訪問例会 ホストクラブ 土浦 LC

1 月

新年合同例会 ホストクラブ 土浦北 LC

以上がゾーン内のアクティビティ及び行事です。

その他、これまで中々変更のできなかつた 2Z との協力で 7 月に行っていた、少年野球予選会及び決勝大会を熱中症等々の理由から、次回の開催より 3 月に変更できたのは大きな成果だと思えます。

これまでの活動の中で 4R1Z 素晴らしさを改めて実感する事ができました。

今期も残すところ 2 か月になりましたが、4R1Z のメンバーの方々には最後までのご協力をお願いして年次報告といたします。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
4R2Z ゾーン・チェアパーソン 森重 英明
(つくば OAKLC)

4R2Z はつくば地区 8 クラブのゾーンです。任期も後残すところ 2 ヶ月となりました。毎年役員をやって思うことではありますが、自分なりにやり切った感があった 1 年でした。

メルボルン国際大会に参加し任期が始まる

7/27～7/28 4R 少年野球大会決勝戦 (土浦 JCOM スタジアム)

8/24～8/25 まつりつくば

9/20 4R2Z ガバナー公式訪問例会

10/7 つくば西、筑波ヤング ZC 訪問例会

10/17 筑波、つくば中央、つくば紫峰 ZC 訪問例会

10/23 つくば OAK、つくばアウル、つくば HOPE ZC 訪問例会

11/10 平和ポスター表彰式

1/10 新年 8 クラブ合同例会

4/24 会員向けライオンズクエストセミナーを実施。

ライオンズクエストの意義、生きる力、正しい物の見方、考え方 などのクエスト本来の素晴らしさを伝授

年度中に献血協力 9 回、会長会議 4 回、諮問委員会 4 回、キャビネット運営会議 4 回、キャビネット会議 4 回

クラブチャリティゴルフコンペ多数、チャリティーサバゲー、高野山・長谷寺・伊勢神宮ツアー、合同例会多数など活発な事業が行われ、また伝統ある恒例の夏の行事であった土浦 JCOM スタジアムでの少年野球大会を熱中症事故を避けるため 3 月の行事に土浦市役所と交渉し変更。献眼活動がずっと中止されていたのを次年度からまつりつくばで開催できるようにつくば市役所と交渉し変更。

4R2Z 全体の会員名簿を新たに作成 (前版は 2020 年度版。今回は 8 クラブ分) 会員相互の連絡がしやすいようにした

会員増強：差し引きプラス 23 名 (1 位) LCIF 寄付：931 万以上 (1 位)

新たに 2 支部を設立： オールフレンド支部 (筑波 LC)、

筑波ヤングネクストステップ支部 (筑波ヤング LC)

その他各クラブが様々なイベントを企画し、ゾーンとして充実した 1 年だったと思います。素晴らしいゾーン内のクラブ 3 役、地区委員、そしてクラブメンバーの皆様のご協力と熱意に心から感謝し、その出会いを嬉しく思います。

そして椎名ガバナーをはじめ現キャビネット内局員の皆様、キャビネット事務局員の皆様、お世話になりました。ありがとうございます。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
5R1Z ゾーン・チェアパーソン 久保田 信也
(牛久茎崎 LC)

早いもので今年度も残りわずかとなりました。

2024年7月にゾーン・チェアパーソンを拝命し、大変な役目を引き受けたなと思っていたことが懐かしくもあります。5リジョンのメンバーの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。また、飯島ゾーン幹事、飯山ゾーン幹事のお二人には本当に感謝しております。

ゾーン・チェアパーソンの役割は、地区ガバナーの方針やキャビネットからの報告、連絡事項を地区内のクラブに正確に伝え、クラブ活動を円滑に進めていただくお手伝いをする事と捉えこれまで務めてきました。

9月から始まった地区役員訪問例会では私の役割や地区ガバナースローガンや方針についてお伝えし、地区委員の皆様から各委員会報告をさせて頂き情報の共有をしました。各クラブ訪問はクラブ毎の特徴がありとても興味深いものとなりました。

また、クラブ会長会議やガバナー諮問委員会では各クラブの会長より現状を伺い、クラブ運営の課題や目標等について話し合いました。とても参考になる話が多く勉強させて頂きました。とても良い経験でした。

そしてイベント毎の懇親会ではたくさんのメンバーの皆様と歓談させて頂き楽しい時間を過ごさせて頂きました。本当にありがとうございました。

今期も残りわずかとなりました。皆様のご協力を今後ともよろしく願いいたします。皆様のご健康とご多幸をご祈念し、1年間の報告とさせていただきます。ありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
5R2Z ゾーン・チェアパーソン 佐藤 敬治
(取手大利根 LC)

1年を振り返りますと、実に様々な思い出がよみがえります。
昨年5月のWEB研修会は、準備不足で間に合わず、6月の研修会では膨大な資料に圧倒され、逆に前途に大きな不安を覚える有様でした。

7月に入ると矢継ぎ早に、運営会議、会長会議、CAB会議、諮問委員会と続き、あつという間にお盆となり、ようやく一息ついたものでした。

今年度は、会長会議をゾーン毎に開催することにして、少人数で和気あいあいの雰囲気の中で、じっくり話ができしたのは大変良かったと感じております。「これも有かな」とは、あるクラブ会長の感想でした。

9月12日よりスタートした例会訪問が11月26日に終了いたしました。合計8回、会を追うごとに地区委員の皆様も弁舌爽やかとなり、各クラブの心温まる歓迎と相まって実に楽しく意義深い例会訪問となりました。

この間9月21日には、2ゾーンのガバナー公式訪問例会を開催いたしました。2ゾーン輩出のCAB役員、地区委員の皆様には、会場の設営・運営、二次会などで大変お世話になり、心から感謝いたします。また、ご出席頂いた椎名地区ガバナー・CAB役員各位、各クラブ三役・会員の皆様、本当にありがとうございました。お蔭をもちまして無事に開催することができたと感じております。

また、献眼者顕彰祭、平和ポスターコンテスト表彰式、新人セミナー、ライオンズEXPO、アラートフォーラム、牛久茎崎ライオンズクラブ55周年記念式典などにも出席をさせて頂きました。企画、準備・運営にご尽力された皆様の労に少しでも報いられればと思ひ、できる限り出席・参加をさせて頂きました。

私にとって全てが貴重な経験となりました。また、研修会にてお預かりした弔旗の出番が1度もなかったことは、私にとっても非常に嬉しくありがたいことでした。

結びに、1年間一緒に駆け抜けて下さった、1ゾーンの久保田信也 ZC、飯島和真ゾーン幹事、飯山真一郎ゾーン幹事に衷心より感謝の意を表します。

皆様、貴重で楽しい1年をありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
6R1Z ゾーン・チェアパーソン 潮田 新正
(真壁 LC)

ゾーン・チェアパーソンの重責を担い、早いもので残り3か月となりました。キャビネット会議、諮問委員会、ガバナー公式訪問例会、各クラブ訪問例会、国際平和ポスターコンテスト等、ここまでゾーン・チェアパーソンとしての任務を無事果たすことができました。これもひとえに、地区委員の皆様、各クラブ会長をはじめ、多くのメンバーの支えのおかげと深く感謝いたします。クラブ訪問例会は、1ゾーンは岩瀬 LC、真壁 LC、常陸大和 LC、協和 LC こだま支部の5クラブの訪問でありました。どのクラブも明るく、元気で楽しいクラブを目指して、それぞれの地域に密着した奉仕活動を実践されている様子が強く感じられました。また、国際平和ポスターコンテストは県西生涯学習センター1階ホールで行いました。世界の平和を願って、子どもたちが未来に向かって描いた力作396点を展示しました。すべての作品のレベルが高く、感動しました。青少年の健全育成は、ライオンズのクラブ活動のメインテーマでもあります。

今期も残り3か月となりましたが、椎名ガバナーをはじめキャビネット役員の皆様、6R1Z、2Zのクラブ会長、会員の皆様方に、深く感謝申し上げます。

ありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
6R2Z ゾーン・チェアパーソン 石井 哲雄
(下館シニア LC)

6R2Z のゾーン・チェアパーソンを拝命してから 9 ヶ月が経過しました。IT 時代の昨今、アナログ世代の高齢者に役が務まるか不安でしたが、6R1Z のゾーン・チェアパーソン並びに 6R 地区委員の皆さんとコミュニケーションを密に図り、キャビネットの皆さん、6 リジョンのクラブ会員の皆様のご支援を頂き、なんとか今日まで椎名地区ガバナーの意向をクラブ会員に伝えることが出来たかなと思います。個人的ではありませんが、キャビネット運営会議ではオンラインによる TV 会議に参加しました。最初はどのようなことかと緊張しましたが、人生初経験となる貴重な体験をすることが出来ました。

これまでの振り返ってみますと、ゾーン内のクラブ訪問例会では普段あまり接する機会のない会員の皆さんの熱気を直に肌を感じる事が出来ました。さらに、9 月に筑西市ダイヤモンドホールにて開催した地区ガバナー公式訪問 1Z・2Z 合同例会では椎名地区ガバナーを始め多くのキャビネット役員のご臨席を賜り、6R 所属のクラブの多くの会員の出席の下に厳粛な中、内容のある意見交換が図られ、その後の懇親会では親しく出席者相互の親睦をはかることが出来ました。12 月の第 2 回諮問委員会は、1 泊 2 日の日程で県北・五浦観光ホテルでの開催となりましたが、夜の懇親会ではくじ引きによる座席配列で会員相互忌憚りの無い意見交換が予定時間を過ぎても熱心に交わされ、有意義な機会となりました。前年度末よりスタートした、国際平和ポスターコンテストは 6R 内 9 クラブが担当する関係 3 市 1 町の 41 の小中学校より昨年を約 60 点上回る 396 点の応募があり、今期初めてとなる筑西市内の茨城県県西生涯学習センターを会場にして全作品を展示する展覧会を開催しました、限られたスペースの中、クラブ毎スムーズに観覧できるよう全クラブ参加の下、工夫を凝らし、なんとか会場設営が出来ました。今回、ポスターを全学校に配布するとともに、応募した児童すべての保護者宛に展覧会の案内状を届けた効果もあってか 2 日間の限られた期間内ではありましたが 200 名を超す来場者が参観され、展覧会に関するアンケートも多数投函頂き、今後の参考になりました。

これまでの経過を振り返って至らない点も多々ありました。残された期間全力を尽くすとともに、次期に向けて尚より良い運営が出来るよう努力して参りたいと思います。キャビネットの皆さん、6R クラブ会員の皆さん、ありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
7R1Z ゾーン・チェアパーソン 二宮 司
(茨城三和 LC)

今年度、7R1Z のゾーン・チェアパーソンを拝命しております、茨城三和ライオンズクラブ所属の L 二宮です。早いもので任期もあとわずかになりましたが、とにかく椎名ガバナーの方針、キャビネットからの伝達事項を各クラブに速やかに、また正確に伝えることに努力してまいりました。

10 月には 1Z・2Z 合同でガバナー公式訪問例会を、各クラブ三役をはじめメンバーの皆様のご協力のもと、無事開催することができました。また、地区ガバナー諮問委員会も 3 月までに 3 回開催し、親睦を深めてまいりました。

そして、今年度リジョン・ゾーン編成検討委員会の立ち上げと、10 年以上 3 クラブで活動してまいりました 1Z としましては非常に注目しているところです。近い将来、7R1Z がどのように変わるのか・・・ とにかく期待しております。

最後になりますが、椎名ガバナーをはじめ、キャビネット役員の皆様、各クラブ会長、地区委員の皆様、各クラブメンバーの皆様、一年間大変お世話になり、ご支援ご協力をいただきありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 年次報告

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
7R2Z ゾーン・チェアパーソン 片見 幸男
(水海道 LC)

2024 年～2025 年度、7 リジョン 2 ゾーン ゾーン・チェアパーソンとしてキャビネットの皆様、地区役員、ゾーン内各クラブ会長、三役、会員の皆様の絶大なる協力を頂きながらゾーン運営にこの 1 年間真摯に努めてまいりました。お礼申し上げます。

本年度、椎名健二地区ガバナースローガン「新たな時代への挑戦」、アクティビティスローガン「結束と奉仕の力で、未来への橋を築く」を基に、7R2Z、6 クラブ合同アクティビティ「第 2 回中学生英語プレゼンテーションフォーラム大会」事業を展開いたしました。内容については、常総市、坂東市、境町、五霞町、4 市町、12 中学校 参加生徒 60 名で盛大に開催することができました。この大会の目的はガバナーアクティビティスローガンに沿ってライオンズクラブ 6 クラブの結束で奉仕活動をし、参加生徒には未来への懸け橋を築けるよう、グローバルな視点を持ち、英語で自分の意見を発信し、他者と協働しながら課題を解決していくことができる人材育成の大会でした。この大会をきっかけに真の社会人になることを期待できる素晴らしい大会が開催できたこと大変うれしく思っているところです。

又、各 226 クラブに於いては、クラブ独自のいろいろなアクティビティを開催しておりました。

会員増強ミッション 1.5 については苦戦をしているところです。高齢化、社会情勢に左右される会員増強ですが、ハードルを少し下げてでも増強していかなくてはならない状況と思われまます。残り少なくなりましたが諦めず会員増強キャンペーンを押し進める次第です。

結びに、各クラブの皆様には例会訪問時に大変お世話になり、温かく出迎えていただき、また、多大なる事業へのご協力お礼申し上げます。皆様のおかげで無事大役を努めることができましたこと心より感謝申し上げます。・・・ありがとうございました。

幹事報告

2025年3月31日現在

地区ガバナー L 椎名 健二

キャビネット幹事 L 大貫 研二

1. クラブ数及び会員数

	2024年7月1日期首	2025年3月31日現在	クラブ増減	
クラブ数	79	79	結成 0	増減±0
クラブ支部数	21	24	解散 0	
総会員数	3,660	3,649	総会員増減	
女性会員	922	894	入会 210	増減 -11
支部会員	132	150		
特典会員	家族会員	845	退会 221	
	(内特別家族会員)	(845)		
学生会員	0	3	※転入/転出を含む	
レオクラブ数	3	1	2025年3月31日現在	レオ会員数 11

2. クラブEXTについて (2024.7.1~2025.3.31)

種別	新規結成数	クラブ名	結成日	チャーター/結成時会員数
クラブ	0		年 月 日	チャーターメンバー数：0
			年 月 日	チャーターメンバー数：0
			年 月 日	チャーターメンバー数：0
支部	3	筑波LC オールフレンド支部	2024年 7月 8日	結成時会員数：5
		土浦SORALC 土浦SWEET支部	2025年 1月31日	結成時会員数：9
		筑波ヤングLC ネクストステップ支部	2025年 1月31日	結成時会員数：5
レオ	0		年 月 日	結成時会員数：0

3. 奉仕活動について (2024.7.1~2025.3.31)

項目	人数・件数	量・人数・金額
献血アクティビティ	月計	1,227 名 472,000 CC
	累計	10,554 名 4,063,200 CC
献眼者	月計	0 名
	累計	1 名
献眼登録者	月計	7 名
	累計	331 名
MJF(\$1,000)	月計	5 件 749,530 円
	累計	221 件 33,732,651 円
分割MJF (キャンペーン100含む)	月計	3 件 149,900 円
	累計	64 件 17,495,547 円
その他のLCIF寄付	月計	0 クラブ 0 円
	累計	5 クラブ 1,301,159 円

4. YCE生について (2024.7.1~2025.3.31)

時期	事業主体	派遣生	来日生	受入家庭
2024年 夏期 (実績)	複合地区	0 名	0 名	0 家庭
2025年 夏期 (予定)	複合地区	0 名	2 名	4 家庭

5. キャビネット会議について

項目	日程	参加人数	会場
第1回キャビネット会議	2024年 7月 21日	115名	ホテル日航つくば
第2回キャビネット会議	2024年 11月 24日	106名	ホテルマロウド筑波
第3回キャビネット会議	2025年 2月 15日	96名	ホテル テラス ザ ガーデン水戸
第4回キャビネット会議	2025年 4月 26日	125名(予定)	ホテル日航つくば

6. 第71回年次大会について

大会テーマ	絆を未来へつなぐ		
後夜祭	2025年 4月 19日	会場	ホテル日航つくば
大会(代議員総会・式典)	2025年 4月 19日	会場	牛久市中央生涯学習センター

7. PR・広報(地区ニュース)について (2024.7.1~2025.3.31)

発行回数	発行部数	サイズ/頁数	配布対象や主な内容
0回/年	0部/回		
Webを使ったPR・広報		HP・Facebook・メール配信	

8. その他の活動報告等

項目	日程	会場
国際平和ポスター・コンテスト 展示会・表彰式	2024年 11月 10日	ホテル日航つくば
ライオンズEXPO	2025年 1月 25・26日	ホテルマロウド筑波・イーアスつくば
薬物乱用防止教育認定講師養成講座	2025年 2月 19日	クラフトシビックホール土浦

2024-2025 年度 333-E 地区年間行事

2025.4.22 現在

年	月日	行事内容	場所
2024	7/7(日)	第1回 CAB 運営会議	オンライン
	7/21(日)	第1回 CAB 会議	ホテル日航つくば
	8/24(土)~10/5(土)	ガバナー公式訪問例会	
	11/2(土)	第2回 CAB 運営会議	オンライン
	11/10(日)	平和ポスターコンテスト表彰式	ホテル日航つくば
	11/14(木)~17(日)	OSEAL フォーラム (パタヤ)	タイ
	11/24(日)	第2回 CAB 会議	ホテルマロウド筑波
2025	1/25(土)・26(日)	ライオンズ EXPO	マロウド筑波・イーアスつくば
	2/2(日)	第3回 CAB 運営会議	オンライン
	2/15(土)	第3回 CAB 会議	ホテルテラスザガーデン水戸
	2/19(水)	薬物乱用防止教育認定講師養成講座	クラフトシビックホール土浦
	4/13(日)	第4回 CAB 運営会議	オンライン
	4/16(水)	第71回年次大会記念 LCIF チャリティーゴルフ大会	宍戸ヒルズカントリークラブ 東コース
	4/19(土)	地区年次大会&後夜祭	牛久市中央生涯学習センター/ホテル日航つくば
※1	4/22(火)	次期 第1回内局準備会議	ホテルテラスザガーデン水戸
	4/26(土)	第4回 CAB 会議	ホテル日航つくば
	5/8(木)	公認ガイディングライオンセミナー	クラフトシビックホール土浦
※2	5/21(水)	次期 ZC 会議	ホテルテラスザガーデン水戸
※3	5/22(木)	委員会引継ぎ会議	キャビネット事務局
	5/24(土)	複合地区年次大会前夜祭	ANA クラウンプラザホテル新潟
	5/25(日)	複合地区年次大会	新潟テルサ
	5/31(土)	次期キャビネット構成員・クラブ三役研修会	ザ・ヒロサワ・シティ会館
※1	6/17(火)	次期 第2回内局準備会議	未定
	7/13(日)~7/17(木)	フロリダ州オーランド国際大会	アメリカ合衆国

※1 対象者：次期キャビネット内局員予定者

※2 対象者：次期ゾーン・チェアパーソン予定者

※3 対象者：現 コーディネーター・委員長 次期 コーディネーター・委員長予定者

2024-2025 年度 クラブ周年行事予定表

開催予定日		R	Z	クラブ	周年数	開催場所
2024年	9月28日 (土)	2	2	行方	10	鹿島セントラルホテル
2024年	11月9日 (土)	2	1	水戸葵	60	ウエストヒルズ水戸
2025年	2月8日 (土)	1	1	日立きらら	20	テラス ザ スクエア日立
2025年	2月22日 (土)	1	2	ひたちなか ベスト	30	ホテルクリスタルパレス
2025年	3月2日 (日)	6	2	下館シニア	30	ホテルニューつたや
2025年	3月8日 (土)	5	1	牛久莖崎	55	ホテル日航つくば
2025年	3月15日 (土)	2	2	大洗	60	トヨペットスマイルホール大洗
2025年	4月12日 (土)	1	2	勝田	60	ホテルクリスタルパレス
2025年	6月14日 (土)	4	1	土浦	60	ホテルマロウド筑波